

開放環境科学専攻 環境エネルギー専修 大村研究室

School of Science for Open and Environmental Systems OHMURA RESEARCH GROUP
Center for Science of Environment and Energy



Clathrate Hydrate for Sustainable & Carbon Neutral Society

—脱炭素社会を作るハイドレート技術—

熱力学的 物性測定

トリチウム分離、ガス分離など、ハイドレート研究の礎となる物性の測定



17
PARTNERSHIPS
FOR THE GOALS

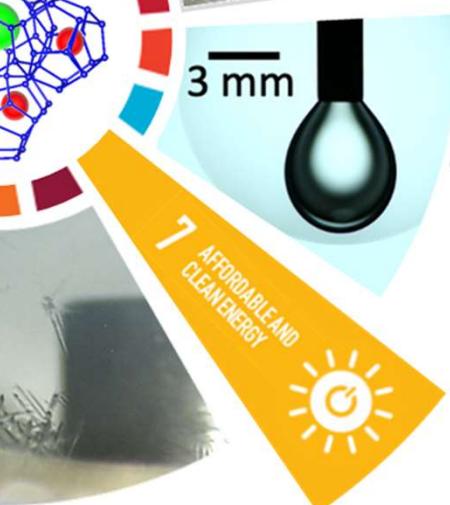
CO₂分離

H₂-CO₂(燃焼前ガス)や
N₂-CO₂(燃焼後ガス)から
連続的にCO₂を分離・回収する技術



エネルギー 貯蔵

様々な温度領域での
冷媒、新規蓄熱物質
の探索



界面物理

パイプライン閉塞
シミュレーション
へ向けた研究

Clathrate
Hydrate-
包接水和物とは、
水分子が水素結合により
籠状構造を作り、内部に異なる
分子(ゲスト)が包まれてできる結晶です。
ハイドレートの特徴である高いガス包藏性や
生成・分解熱、ゲスト選択性を利用し、脱炭素&持続可能な社会

へ向けた環境・エネルギー分野の研究を行っています。当研究室では基礎から応用まで幅広いテーマを扱い、
ハイドレート研究で年間10報以上、世界トップレベルの論文掲載数を誇っています。

Members

M2: 6名
M1: 4名
B4: 6名

大村居室 : 35-104

学生居室 : 35-102, 103 (内線42083)

連絡先 : 大村 亮 教授 (Email: rohmura@mech.keio.ac.jp)

研究室HP : <http://www.ohmura.mech.keio.ac.jp/> ▶▶▶



結晶成長

トリチウム分離、固体炭酸食品の開発
を見据えた結晶モルフォロジーの解明

結局ハイドレートって何? 具体的にどう利用して、どんな研究をしているの?
ご興味を持たれた方はぜひ**研究室見学(予約不要)**へ! いつでもお待ちしています!